

こどもの ほんだな

大阪市立図書館子どもの本棚委員会編

大阪市立中央図書館

2023



は し が き

今年も「こどものほんだな」をお届けします。

2022 年は、子どもの本や児童文化の発展に長く貢献してこられた方々の訃報が、相次いだ年となりました。大阪市立図書館にも勤められ、のちに東京子ども図書館の名誉理事長であった松岡享子さん、「ぞうのエルマー」シリーズのデビッド・マッキーさん、「くまのがっこう」シリーズで人気だったあいはらひろゆきさん、『スノーマン』のレイモンド・ブリッグズさん、「ぐりとぐら」シリーズの絵を手掛けた山脇百合子さん、福音館書店の月刊絵本「こどものとも」を創刊、名編集長として多くの絵本作家を育てた松居直さん、『ぞうくんのさんぽ』などでおなじみのなかのひろたかさん。子どもたちにとって何が大切かを考え、自由な発想や新しい試みも取り入れた作品作りを続けてこられた方ばかりです。その作品は、当時も今も、子どもたちにも大人たちにも支持され、ロングセラーとなっています。

この「こどものほんだな」では、毎年新しく出版される児童書から、おすすめのものをご紹介しています。詳しくは巻末の「子どもの本棚」選定基準にあるように、内容や表現だけでなく、著者や出版社の本づくりへの姿勢も含め、選定しています。今回紹介した作品の中にも広く子どもたちの手に取られ、長く読み継がれていくものがあるよう願っています。それにはこれらの本を子どもたちに手渡したり読んだりしてくださる、周りの大人の方々の協力が欠かせません。今後とも、子どもたちが楽しい本、心に残る本に出会うきっかけづくりを、共にすすめていただきますようお願い申し上げます。

大阪市立図書館子どもの本棚委員会

●「大阪市 LINE」でおすすめの絵本をご紹介します！

「大阪市 LINE」の「子育て」>「こどものほんだな」のメニューから、大阪市立図書館子どもの本棚委員会が選定した、おすすめの絵本や児童書をカラーの表紙画像つきでご紹介しています。対象年齢やジャンルなどで検索もできます。



大阪市 LINE

凡 例

1. この目録に収録した図書は、2021年12月から2022年11月までに選んだものです。
2. 図書は、ジャンル別に分け、対象年齢順に並べています。
段階ごとに点線で区切り、同一区分の中は、書名の50音順に配列しています。対象年齢の区分は、次の6段階です。
赤ちゃん～
幼児～
小学校低学年（小・低学年と表示）～
小学校中学年（小・中学年 〃 ）～
小学校高学年（小・高学年 〃 ）～
中学生～
3. ジャンルは、次の6項目としました。
①本の世界のはじめに（絵本）
②物語
③よみがえってきた物語
④歴史・伝記物語
⑤詩・ずいひつ・記録
⑥知識の本
4. ☆印をつけてあるものは、絵本の形式をとっています。
◆印をつけてあるものは、行事など多人数に向けての読み聞かせに適していると判断したものです。
5. 図書に関する記載事項は、次の順になっています。
書名／著編者・画家・訳者
※著編者・画家・訳者は、それぞれ著・絵・訳と表記を統一しています。
出版社／出版年／本体価格／ページ数／本の大きさ（絵本のみ）／
対象年齢／大阪市立図書館書誌ID
※表紙画像は、出版社の許諾が得られたものを掲載しています。
6. 巻末の索引は、対象年齢別に配列しています。
7. 物価事情により、図書の価格が変更されているものや、出版社の事情により、絶版になったものもありますのでご了承ください。
表紙デザイン：江上恵子

も く じ

○ 本の世界のはじめに（絵本） ○

おいちのに だーるまん	6
りぼん ちょうだい	6
いい一日って なあに？	6
うちのくるまはバン！！	7
えんどうまめばあさんとそらまめじいさんのいそがしい毎日	7
おおきなトラと シカのはんぶんくん	7
おばあさんとトラ	8
おもち	8
こん と ごん —てんてん ありなしのまき—	8
こんな かお、できる？	9
ジェニーのぼうし	9
どうして パパと けっこんしたの？	
—どうぶつたち それぞれのこたえ—	9
じぶんのきもち みんなのきもち	10
へそまがりねこ マックス	10
よるのあいだに… —みんなをささえる はたらく人たち—	10
わすれないでね —ずっと だいすき—	11

○ 物語 ○

いもうとなんかいらない	11
草のふえを ならしたら	11
くまのピエール	12
けんかのたね	12
だいじょうぶくん	12
生まれかわりのポオ	13
おてんばヨリーとひげおじさん	13
オンボロやしきの人形たち	13

タヌキの土居くん	14
はじめましてのダンネバード	14
フードバンクどろぼうをつかまえろ！ —秘密の大作戦！—	14
本おじさんのまちかど図書館	15
おとなってこまっちゃう	15
彼の名はウォルター	15
空から見える、あの子の心	16
たぶんみんなは知らないこと	16
ちいさな宇宙の扉のまえて —続・糸子の体重計—	16
天の台所	17
博物館の少女 —怪異研究事始め—	17
病院図書館の青と空	17
ぼくたちのスープ運動 —小さな思いやりが世界を変える！—	18
おにのまつり	18
黄色い夏の日	18
シリアからきたバレリーナ	19
セカイを科学せよ！	19
マイブラザー	19

○ よみつがれてきた物語 ○

あずきがゆばあさんと とら	20
わたしがテピンギー —ハイチのおはなし—	20
ねこのおひめさま（グリムの本だな・1）	21

○ 歴史・伝記物語 ○

「オードリー・タン」の誕生

—だれも取り残さない台湾の天才 I T 相—	21
------------------------	----

○ 詩・ずいひつ・記録 ○

伝え守る —アイヌ三世代の物語—	22
------------------	----

光にむかって ―サーロー節子 ノーベル平和賞のスピーチ―	22
夜間中学で学ぶ喜びを求めつづけた世界一幸せな先生	22

○ 知識の本 ○

お祭りが大好き パヤベくん ―パプアニューギニア―	23
かみなり	23
給食室のいちにち	23
ハタハタ ―荒海にかがやく命―	24
へんしん ―すがたをかえるイモムシ―	24
貝のふしぎ発見記	24
サバンナで野生動物を守る	25
すごいゴミのはなし ―ゴミ清掃員、10年間やってみた。―	25
ブラックホールって なんだろう？	25
ホホジロザメ	26
屋根のうへのバトンリレー	
―日本でいちばん南にあるかやぶきの家―	26
いのちのバトンをつなぎたい	
―世界の子ども3人に1人は栄養不良―	26
宇宙食になったサバ缶	27
海の中から地球を考える ―プロダイバーが伝える気候危機―	27
タガヤセ！日本	
―「農水省の白石さん」が農業の魅力教えます―	27

○ 本の世界のはじめに（絵本） ○

..... 〈赤ちゃん〜〉

☆◆おいちにの だーるまさん

こばやし えみこ 著 こいで やすこ 絵 小渕もも 絵

福音館書店 2022 ￥800 20p 20×20cm 赤ちゃん〜 0015253934

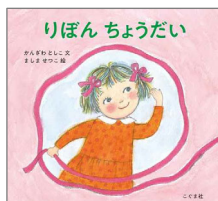


「おいちにの だーるまさん」のかけ声に合わせ、赤のだるまさんがボールをける。次のかけ声では緑のだるまさんも登場し、2人でシーソーに乗る。1人ずつ増えて、最後は5人が元気に遊ぶ。リズムカルな言葉の繰り返し楽しい、わらべうたを元にした絵本だ。水彩で描かれた、カラフルで表情豊かなだるまさんに心が和む。

☆◆りぼん ちょうだい

かんざわ としこ 著 ましま せつこ 絵

こぐま社 2022 ￥1,000 24p 20×21cm 赤ちゃん〜 0015162770



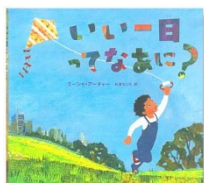
女の子が贈り物の箱についていたリボンをもらった。自分の髪と人形の髪におそろいで結ぶと、あひるや猫もきて、次々とリボンちょうだい、とねだる。縄跳びに使ったり、旗にしたり、だんだん短くなるリボンを、みんなで分け合って楽しむ様子に心が和む。1972年の作品の改訂で、水彩を使った美しい絵は、温かく味わい深い。

..... 〈幼児〜〉

☆◆いい一日って なあに？

ミーシャ・アーチャー 著・絵 石津ちひろ 訳

B L 出版 2022 ￥1,500 32p 24×26cm 幼児〜 0015215876



みんなに「いい一日を！」と挨拶されたダニエルは、いい一日とは何かを聞いてみた。ケーキ屋さんはお客さんの笑顔を見た時、おばあちゃんはダニエルのハグなど、様々な答えが返ってくる。油絵とコラージュで描かれた町は、色鮮やかで生命力にあふれる。表情豊かな人々からは、日常の中のささやかな幸せがじんわりと伝わる。

☆◆うちのくるまはバン！！

鎌田 歩著・絵

アリス館 2021 ￥1,300 32p 20×23cm 幼児～ 0015119658



便利屋さんの一家では、毎日違うものをバンに乗せ、毎日違う仕事をする。屋台、引越しなど様々な仕事が登場し、見開きいっぱい、あふれるほどの道具や品物が、ページをめくると、きれいに車に積まれている。頼れるバンは一家の休日にも大活躍する。明るく親しみやすい絵柄でバンの中を図解し、いきいきと情景を伝える。

☆◆えんどうまめばあさんとそらまめじいさんのいそがしい毎日

松岡享子原案・著 降矢なな著・絵

福音館書店 2022 ￥1,200 32p 24cm 幼児～ 0015186751

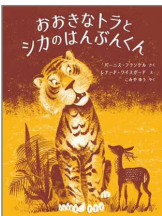


えんどうまめばあさんとそらまめじいさんは働き者だ。やりたいことがみつかり、していることを中断し新しいことを始めてしまう。豆のつるの棒立てから草取りへ、うさぎの餌やりから小屋の修理へと、次々に仕事が見つかって1日が終わった。とぼけた味わいの絵とほのぼのした会話に、日々の暮らしの充実感が垣間見えるようだ。

☆◆おおきなトラと シカのはんぶんくん

バーニス・フランケル著 レナード・ワイスガード絵 こみや ゆう訳

好学社 2021 ￥1,600 40p 28cm 幼児～ 0015116845

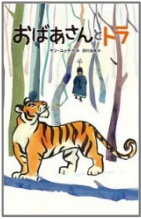


シカの三兄弟の末っ子は、兄たちの半分程の大きさで、「はんぶんくん」と呼ばれている。ある日兄弟は森でトラに出くわすが、大きな兄たちは尻込みする。そんな中、小さな弟が勇気と知恵でトラを手玉にする様子に胸がすく。茶色と山吹色の濃淡で描かれた絵は特徴を強調した描写で、トラのユーモラスな表情とシカの賢さが際立つ。

☆◆おばあさんとトラ

ヤン・ユッテ著・絵 西村由美訳

徳間書店 2021 ¥2,000 54p 30cm 幼児～ 0015135475

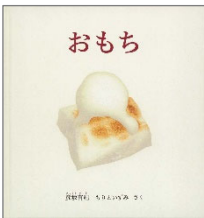


おばあさんは冬の森で人懐っこいトラと出会い、連れ帰って仲良く暮らしていた。最初は怖がっていた町の人々もトラを受け入れていく。ホームシックにかかったトラを心配して、ジャングルまで見送ったおばあさんの思いは深く温かい。ぬくもりのある色彩の背景に輪郭が力強く描かれたトラの絵が印象的で、お話に合っている。

☆◆おもち

彦坂有紀著・絵 もりと いずみ著・絵

福音館書店 2021 ¥900 23p 22cm 幼児～ 0015121011



火鉢の網におもちをのせて、焼こう。「ちりちり ちりり」「ぱりぱり ぷくり」「ぷうー ぷくっ」楽しい音がして、焼けてきた。おもちに焼き色がついてふくらむ様子が、温かみのある多色刷りの木版画で描かれ、柔らかそうな質感に期待もふくらむ。いそべ焼き、きなこもちなど食べ方も紹介され、焼いて食べる喜びが伝わる。

☆◆こん と ごん ーてんてん ありなしのまきー

織田道代著 早川純子絵

福音館書店 2022 ¥900 28p 26cm 幼児～ 0015156865



きつねの子のこんとごんは、似ているけれど、ちょっと違う。左のごんのページには言葉に濁点があり、右のこんのページにはない。「ぶた」と「ふた」、「がらす」と「からす」など、濁点のあるなしだけで話の展開が変わり、2匹は違う冒険をする。左右の対比が鮮やかで楽しく、ユーモラスな絵で日本語の面白さを表現している。

☆◆こんな かお、できる？

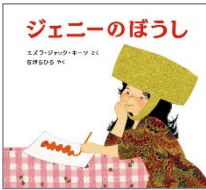
ウィリアム・コール著 トミー・ウンゲラー絵 こみや ゆう訳
好学社 2021 ￥1,600 32p 25cm 幼児～ 0015134183



フランスは寝る時間になっても起きていようとする。困ったパパは、言う通りの顔をするゲームに誘い、彼女は、そのたびにその顔になりきる。「よく できました」とパパがほめる繰り返し楽しく、親子の交流が温かい。くっきりした輪郭線の絵が、顔遊びの楽しさと、心ゆくまで楽しんで眠りにつく少女の満足感をよく表している。

☆◆ジェニーのぼうし

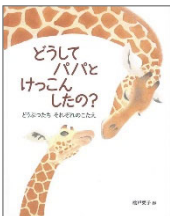
エズラ・ジャック・キーツ著・絵 石津ちひろ訳
好学社 2022 ￥1,600 32p 21×23cm 幼児～ 0015201243



ジェニーは、おばさんから贈られた帽子が地味でがっかりする。ある日それをかぶって出かけると、仲良しの鳥たちが、花や葉っぱや飾りを運んできて彩ってくれた。あふれんばかりに飾られた帽子はコラージュで描かれ、華やかだ。女の子が簡素なものをおしゃれにしようと思案する様に親近感がわく。鳥たちとの交流も微笑ましい。

☆◆どうして パパと けっこんしたの？ —どうぶつたち それぞれのこたえ—

桃戸栗子著・絵
福音館書店 2022 ￥1,300 34p 28cm 幼児～ 0015146307



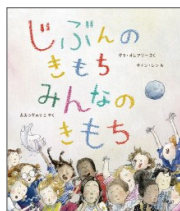
ペンギンの子がママに、パパと結婚した理由を尋ねると、素敵な小石をくれたから、と答える。ペンギンのオスは結婚してほしいメスに小石をあげるといふ。色々な動物のメスがオスを選ぶ理由を、それぞれの生態を基に、親子のユーモアあふれるやりとりで紹介する。温かみのある優しい色彩の絵が、家族のぬくもりを伝えている。

..... 〈小学校低学年〜〉

☆◆じぶんのきもち みんなのきもち

サラ・オレアリー著 チン・レン絵 おおつか のりこ訳

あかね書房 2022 ￥1,600 31p 26cm 小・低学年～ 0015253406



転校初日に聞かれたことは女か男かだった。別の子は、どこの国の人かを聞かれた。うわべのことだけ聞かれるのは嫌だ。何ができないかじゃなく、何ができるか聞いてほしい。自分の本質を知ってほしいという思いが、軽快で動きのある絵で表現される。多様性を尊重する大切さが、子どもの言葉で投げかけられ直感的に伝わる。

☆へそまがりねこ マックス

ソフィー・ブラッコール著・絵 石津ちひろ訳

光村教育図書 2022 ￥1,400 32p 27cm 小・低学年～ 0015155153

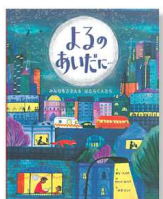


猫を飼いたいと両親にねだり続けたぼくは、やっと保護シェルターから猫をひきとる。えさもおもちゃも喜ばず懐かなかったが、絵本を読むとすり寄ってきた。それを機に、クラスの人々とシェルターで猫たちに読み聞かせをする展開は興味深い。温かい色調の絵で、動物と心を通いあわせていく子どもの喜びがとらえられている。

☆◆よるのあいだに… —みんなをささえる はたらく人たち—

ポーリー・フェイバー著 ハリエット・ホブデイ絵 中井はるの訳

B L出版 2022 ￥1,600 32p 30cm 小・低学年～ 0015272373



私のママは夕食後に仕事に行く。私たちが眠る間も、警察官や保線工など多くの人が働き、町を支えている。オレンジ色を効果的に配置し、細かく描きこんだ夜の町の様子とともに、いきいきと働く人たちを紹介する。朝日が町を明るく照らす場面は、温かみを感じられ、仕事を終えて帰路につく人々の気持ちを代弁するかのようだ。

☆わすれないでね ―ずっと だいすき―

ジーン・ウィリス著 ラケル・カタリナ絵 前田まゆみ訳 笥 裕介監修
小学館 2022 ￥1,600 32p 23×26cm 小・低学年～ 0015249641



ジョージのおばあちゃんは、昨日会ったこともお菓子をくれたことも忘れ、彼の顔も忘れてしまうこともある。孫のことがわからず悲しむ祖母と、優しく寄り添う5歳の孫との愛情深いやりとりで心温まる。ぬくもりのあるタッチで、揺れ動く祖母の感情がこまやかに表現される。認知症の家族への接し方のヒントが詰まった絵本だ。

○ 物語 ○

..... 〈小学校低学年～〉

いもうとなんかいらない

ロイス・ダンカン著 平澤朋子絵 小宮 由訳
岩波書店 2022 ￥1,300 62p 小・低学年～ 0015235293



メアリー・ケイは、自分にまわりつき、まねや邪魔ばかりする小さな妹を、誰かにあげてしまおうと思いつく。妹を金魚と交換してもらうが、じきに後悔に変わる姉の気持ちの変化と愛情が、テンポよく描かれる。家族の心の機微が面白く、姉妹の成長にほっとする。挿絵は赤を効果的に使い、いきいきした可愛らしさが伝わる。

草のふえを ならしたら

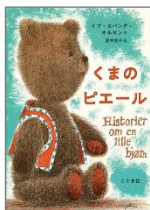
林原玉枝著 竹上 妙絵
福音館書店 2022 ￥1,600 123p 小・低学年～ 0015192152



お料理中のまこちゃんが青ネギをくわえて鳴らすと、突然「得意は味見」とブタがやってきた。どんぐり笛を吹いたあっちゃんは、アオバズクの遊覧飛行に誘われる。草笛の楽しい響きとともに繰り広げられる、短いお話を8話収録する。動物たちとののどかな交流や、季節感あふれる描写に心温まる。ユーモラスな挿絵もお話に合う。

くまのピエール

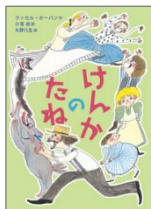
イブ・スパング・オルセン著 ^{ひしきあきらこ} 菱木晃子訳
こぐま社 2022 ￥1,400 103p 小・低学年～ 0015168184



くまのぬいぐるみのピエールは、ステイヌと一緒に暮らすことになった。彼は、月を硬貨だと思い込んで取りに行こうとしたり、雪に埋もれて閉じ込められたりと、次々とおかしな事件を引き起こす。好奇心旺盛で愛情深いピエールの活躍を、ユーモアたっぷりに描く。温もりのある絵は、ほのぼのした物語に愛らしさを添えている。

けんかのたね

ラッセル・ホーバン著 ^{やよい} 大野八生絵 小宮 由訳
岩波書店 2022 ￥1,300 62p 小・低学年～ 0015169097



お父さんが疲れて家に帰ると、子どもたちも犬も猫もけんかしていた。順々に原因をたどると、一番悪いのはネズミだということになった。ネズミが心から謝ると、一転して皆が反省し始める。ささいな怒りが連鎖して起きた大騒ぎが、素直な謝罪によって次々と回収されていく繰り返しが小気味よい。表情豊かな挿絵も魅力的だ。

だいじょうぶくん

魚住直子著 朝倉世界一絵
ポプラ社 2022 ￥1,480 111p 小・低学年～ 0015174454



そうたは、ぬいぐるみのだいじょうぶくんに頼まれ、元の持ち主を探し始める。謎の男に邪魔されるが、だいじょうぶくんに教わった「モノ」と話す技を生かし、同級生の力も借りて見つけ出す。新しいクラスになじめない内気な少年が、前向きに変わろうと勇気を奮う心情が丁寧に描写され、共感を呼ぶ。コミカルな挿絵も楽しい。

生まれかわりのポオ

森 絵都著 カシワイ絵

金の星社 2022 ￥1,400 61p 小・中学年～ 0015213481



生まれた時から一緒にいた猫のポオが死んで、9歳のルイは泣き続けた。見かねたママは、ポオが生まれ変わって帰ってくる物語を作って聞かせる。作り話に励まされるのに抵抗感があったルイが、新しいお話を聞くごとに母の想いを感じ、命のつながりに気づく様子に共感できる。テンポの良い会話と温かみのある挿絵も魅力的だ。

おてんばヨリーとひげおじさん

アニー・M・G・シュミット著 フィーブ・ヴェステンドルフ絵

西村由美訳

岩波書店 2021 ￥1,700 147p 小・中学年～ 0015091910



少女ヨリーは、車両の下ハリネズミを助けようと、車掌のひげおじさんに頼んで記念列車の発車を止めた。少女と車掌は、車両の下に爆弾が仕掛けられていたと後から気づく。出発した列車を二人が追う様子と、何も知らない乗客たちの滑稽なやりとりを交互に描く。とぼけた味わいの絵が、スリリングで愉快的な物語を盛り上げる。

オンボロやしきの人形たち

フランシス・ホジソン・バーネット著 平澤朋子絵 尾崎愛子訳

徳間書店 2021 ￥1,400 142p 小・中学年～ 0015104559



8歳のシンシアの部屋には祖母の代からの古い人形の家があり、6人の人形たちが愉快地暮らしていた。新しい人形の家が来て、家ごと捨てられそうになるが、見守っていた妖精の女王が助けてくれる。前向きで明るく、苦境も笑顔でのりきる彼らは魅力的だ。1906年の作品の初邦訳で、色あせない優雅さとユーモアが感じられる。

タヌキの土居くん

富安陽子著 大島妙子絵

福音館書店 2022 ￥1,100 51p 小・中学年～ 0015176556



3年生のアカネが登校すると、土居くんの席にタヌキが座っていた。土居くんはもともとタヌキで、新学期の目標を守ろうと「正直に」本当の姿になったという。誰もが驚くが、一緒に授業を受けて、今まで以上に打ち解けていく様子は、ほのぼのしたユーモアにあふれている。挿絵も温かみがあり、おおらかな学校の楽しさが伝わる。

はじめましてのダンネバード

工藤純子著 マコカワイ絵

くもん出版 2022 ￥1,400 195p 小・中学年～ 0015215899



4年生の蒼太^{そうた}のクラスに、ネパールからエリサが転校してきたが、言葉の壁もありクラスになじめない。彼女の父が経営するカレー店で仕事体験をした蒼太は、堂々と店を手伝うエリサに驚く。内気な蒼太が、仲良くなろうと学級会で提案するまでの成長を丁寧に描く。クラス全員がエリサを受け入れる展開も自然で、共感を呼ぶ。

フードバンクどろぼうをつかまえる！ ―秘密の大作戦！―

オンジャリ Q. ラウフ著 スギヤマ カナヨ絵 千葉茂樹訳

あすなろ書房 2022 ￥1,400 127p 小・中学年～ 0015217900



ネルソンは母と妹と3人暮らしだ。ある日、利用しているフードバンクの食べ物が盗まれたと知った彼は、親友2人と泥棒を捕まえる計画を練る。食べ物に困らない友人へ引け目を感じ、常に空腹と戦いながらも家族を思いやるネルソンの心情を丁寧に描く。子どもならではのアイテムを使って泥棒を追い詰める展開は小気味よい。

本おじさんのまちかど図書館

ウマ・クリシュナズワミー著 ^{みずまる} 川原瑞丸絵 長友恵子訳
フレーベル館 2022 ¥1,400 150p 小・中学年～ 0015205507



ヤズミンは、本おじさんのまちかど図書館で本を借りるのが楽しみだ。だが、許可証がないという理由で図書館は立ち退きを迫られる。彼女は、市長候補者宛に嘆願の手紙を書こうと思いつき、友人や近所の人にも声をかける。おかしいと思うことに声を上げ、行動する少女の姿が痛快だ。インドでの暮らしぶりも伝わり興味深い。

..... 〈小学校高学年～〉

おとなってこまっちゃう

ハビエル・マルピカ著 山本美希絵 宇野和美訳
偕成社 2022 ¥1,600 223p 小・高学年～ 0015145195



9歳のサラの祖父が、ママと同年代の人と再婚するという。ママは人権派弁護士なのに、自分の父のこととなると感情的になり大反対する。祖父の再婚を応援する少女が、離婚したパパや周りの大人の協力を得て、母の説得に奮闘する様子を小気味よく描く。大人がみな個性的で、彼らが素直に行動できないさまにも共感できる。

彼の名はウォルター

エミリー・ロッド著 さくま ゆみこ訳
あすなろ書房 2022 ¥1,600 351p 小・高学年～ 0015154619



遠足のバスが故障し、コリンたちは古い屋敷で嵐をしのいでいた。そこで見つけた1冊の本を読み進めると、不気味な現象が次々と起こる。作中作の孤児ウォルターの物語と、生徒たちの現状を交互に描き、屋敷の隠された謎が少しずつ明らかになる構成は巧みだ。現実が物語に引き寄せられる、臨場感あふれる描写に魅了される。

空から見える、あの子の心

シェリー・ピアソル著 平澤朋子絵 久保陽子訳

童心社 2021 ¥1,500 344p 小・高学年～ 0015138506



6年生のエイプリルは同級生たちが苦手なため、下級生の世話係を買って出た。いつも一人のジョーイを見守るうち、彼が足で校庭に巨大な絵を描いていることに気づく。自閉的な性格の少年の不思議な才能を守ろうとして、エイプリルが前向きに人と関わり始める姿に勇気づけられる。鳥の視点を持つ少年が描く地上絵も興味深い。

たぶんみんなは知らないこと

福田隆浩著 しんやゆう子絵

講談社 2022 ¥1,400 189p 小・高学年～ 0015208067

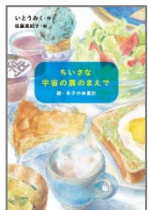


5年生のすずは重い知的障がいがあり、言葉が出ない。特別支援学校の授業や学校行事の劇に、ままたらない身体で精一杯取り組む毎日が、独り言のようなすずの一人称で描かれる。母と先生の連絡帳や兄のブログなども織り交ぜ、互いの思いの见えない部分まで細やかに伝える。優しく見守る周囲の人々の姿や、すずの成長に心温まる。

ちいさな宇宙の扉のまえで ―続・糸子の体重計―

いとう みく著 佐藤真紀子絵

童心社 2022 ¥1,500 310p 小・高学年～ 0015208005

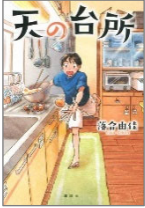


元気で裏表のない6年生の糸子は、転校生の恵にまわりつかれて困惑する。転校続きの恵は親友を作らなければと焦り、悪戦苦闘していた。友人関係や進路、家庭の事情など、糸子とクラスメイト4人の視点で語られる悩みはリアルで共感できる。それぞれが自分なりの答えを出し前へ踏み出す姿は、未来への希望を感じさせる。

天の台所

落合由佳著

講談社 2021 ¥1,400 205p 小・高学年～ 0015094369

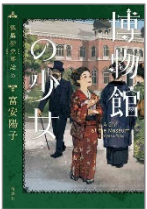


6年生の^{てん}天の家では祖母の死後、料理する人がいなくなった。家族への思いから、彼は近所の「がみババ」から料理を教わり、みそ汁を作り始め、台所をよみがえらせていく。料理を通じて喪失から立ち直り、きずなを深める家族の様子をはつらつと描く。みんなで料理を楽しみ、食べる喜びを共有しようとする天の成長がまぶしい。

博物館の少女 ―怪異研究事始め―

富安陽子著

偕成社 2021 ¥1,400 341p 小・高学年～ 0015127747



大阪の古物商の娘イカルは両親を亡くし、東京の親戚に引き取られた。鑑定眼を認められ、博物館で蔵の整理を手伝い始めるが、収蔵品の盗難事件に巻き込まれる。怪異と謎解きを絡め、まっすぐ力強く生きる少女の活躍を描く。登場人物たちの個性が魅力的で、明治前期の時代背景や美術工芸の話も興味深く、物語に引き込まれる。

病院図書館の青と空

令丈ヒロ子著

講談社 2022 ¥1,400 220p 小・高学年～ 0015190867



5年生の^{そらは}空花は、入院した病院の図書館で、挿絵の中の謎の少女アオに、本の中の世界に誘われる。意気投合した2人は、物語の中でおいしい物を食べ歩く。楽しい様子に、自分ならばどの本に入ろうかと想像が広がる。現実とうまく折り合えず、本の世界に逃げていた2人が、本音で話せる友を得て、現実に向き合う結末は力強い。

ぼくたちのスープ運動 ―小さな思いやりが世界を変える！―

ベン・デイヴィス著 渋谷弘子訳

評論社 2022 ¥1,600 366p 小・高学年～ 0015166694



がんで入院していたジョーダン^{ジョーダン}は、同室のリオと、誰かにいいことをしようと約束をした。退院後、スープをホームレスの人にあげたことが、地域を巻き込む支援運動に広がっていく。彼と周囲の人々がスープ運動を通して前向きに変わっていく心温まる物語だ。現在と入院中の過去を並行して描く構成が、作品に深みを与える。

..... 〈中学生〉

おにのまつり

天川栄人著

講談社 2022 ¥1,400 218p 中学生～ 0015230203

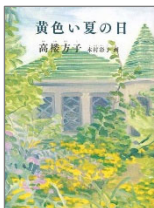


中学3年生のあさひは、同級生4人と伝統の鬼の祭り「うらじゃ」で踊ることになる。兄を亡くしたあさひ、母に捨てられた^ら楽々など、それぞれが抱える苦しい気持ちが5人の視点で語られる。共に練習し、きずなを深めた仲間との対話を通じて、荒ぶる感情と折り合いをつけ、成長する姿が清々しい。情熱的な踊りの描写も魅力的だ。

黄色い夏の日

高楼方子著 木村彩子絵

福音館書店 2021 ¥1,800 316p 中学生～ 0015087699



中学1年生の景介は、スケッチに赴いた古い洋館で謎の少女ゆりあと出会う。彼は秘密の時間を過ごす喜びで館に通いつめるが、その異変を案じた幼なじみの晶子は館の老女を訪ね、やがて真相を知る。過去と現在、虚実の間を揺れ動くひと夏の不思議な恋をつづる。キンポウゲの庭の妖しく美しい描写が印象的で、深い余韻が残る。

シリアからきたバレリーナ

キャサリン・ブルートン著 平澤朋子絵 尾崎愛子訳

偕成社 2022 ￥1,500 302p 中学生～ 0015151790



シリアでバレエに熱中するアーヤは、幸せな日常を内戦で奪われ英国に逃れて来た。母と幼い弟を支えつつ難民支援センターに通う彼女は、同じ建物内のバレエ教室の人々に出会う。誇りと希望を取り戻していく少女の姿を、故郷の生活や脱出行の回想を挟みながら丁寧に描く。ダンスの描写も目に浮かぶように鮮やかで、魅力的だ。

セカイを科学せよ！

安田夏菜著

講談社 2021 ￥1,400 239p 中学生～ 0015105312



日露をルーツに持つミハイルは目立つ外見が悩みで、平穏な中学校生活を願って科学部に入った。日米をルーツに持つ転校生の葉奈は対照的で、「^{むし}蟲」好きを公言し、生物班の存続をかけた大騒動を引き起こす。自分の意志と知識で周囲の偏見に立ち向かう葉奈の姿は爽快だ。多様性や生命について考えさせられながら、愉快地読める。

マイブラザー

草野たき著

ポプラ社 2021 ￥1,500 260p 中学生～ 0015116173



中学2年生の海斗は、父がパン職人を目指し会社をやめたのを理由に受験を諦め、弟の世話を言い訳に現実から逃げ続ける毎日だ。だが、悩みを乗り越えようとする幼なじみたちを知り、海斗も父を理解し自身と向き合おうとする。彼の日常がコミカルな語りで細やかに描かれ、回り道しても、より力強く成長する姿を応援したくなる。

○ よみつがれてきた物語 ○

..... 〈幼児〜〉

☆◆あずきがゆばあさんと とら

パク・ユンギョ著 ペク・ヒナ絵 かみや にじ訳

偕成社 2022 ￥1,300 32p 27cm 幼児〜 0015266249

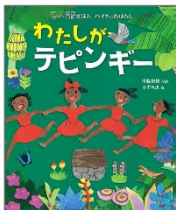


昔、深い山奥に、おいしいあずきがゆを煮るばあさんが住んでいた。トラに食べられそうになった彼女を、くりやスッポンたちが助ける。彼らがトラをこらしめるさまが痛快な韓国の昔話絵本だ。登場人物は、韓国の伝統的な紙を用いて立体的に表現され、ユーモラスな表情が強烈な印象を残す。画面構成にも工夫が凝らされている。

☆◆わたしがテピンギー —ハイチのおはなし—

中脇初枝再話 あずみ虫絵

偕成社 2022 ￥1,700 31p 29cm 幼児〜 0015152999



テピンギーは、意地悪な継母に、知らない老人の召使いにされそうになる。作戦をひらめいた彼女は、友だちの助けを借りてこの難局を乗り越える。悪い大人たちを知恵と勇気で退散させ、幸せをつかみ取る少女の姿がいきいきと描かれ、痛快だ。金属板を切って絵具で着彩した絵は明快で力強く、鮮やかに昔話の魅力を伝える。

ねこのおひめさま（グリムの本だな・1）

グリム原作 竹下文子著 林 なつこ絵

あかね書房 2021 ￥1,100 73p 小・低学年～ 0015115655



一番いい馬をつれて帰った者が水車小屋を譲ってもらえることになり、若者3人は旅に出る。年下のハンスは2人に置いていかれるが、森で出会った三毛猫に、うちで7年働いてくれたら馬を一頭あげると言われ、古いお城で真面目に働く。200以上あるグリム童話の中から、あまり知られていないお話を選び、多くの楽しい絵とともに読みやすい幼年童話としてまとめた。2巻目は、勇敢な兵隊がケチな王様からお宝をもらうため、力持ち、早足などの特技を持った仲間を集め、足の速いお姫様と競争する「こわいものなしの六人」をとりあげる。



こわいものなしの六人（グリムの本だな・2）

グリム原作 竹下文子著 こば ようこ絵

2022 ￥1,100 73p 0015210912

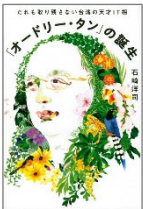
○ 歴史・伝記物語 ○

「オードリー・タン」の誕生

—だれも取り残さない台湾の天才IT相—

石崎洋司著

講談社 2022 ￥1,500 203p 小・高学年～ 0015194016



台湾史上最年少の大臣となったオードリーは、新型コロナウイルス対応で全世界の注目を浴びた。10代で起業した天才だが、学校になじめず不登校になった経験もある。誰もが生きやすい社会を作るため、ITを駆使して奮闘する彼女の半生を、家族の思いを交えて丁寧に描く。私たち人間とITとの関係についても考えさせられる。

○ 詩・ずいひつ・記録 ○

..... 〈小学校低学年〜〉

伝え守る ―アイヌ三世代の物語―

宇井眞紀子著・写真

少年写真新聞社 2021 ￥1,800 40p 小・低学年～ 0015134238



アイヌの血を引くダイキとワカナは、大阪で育った。兄妹と母は、大好きな祖父が住む北海道に移住する。祖父が伝統の木彫りを作ったり、兄妹がアイヌの歌と踊りを披露したり、民族の文化を守り伝えようとする姿を写真でいきいきと紹介する。10年以上寄り添った著者の眼差しは温かく、家族のきずなと民族の誇りが伝わる。

..... 〈小学校中学年〜〉

☆光にむかって ―サーロー節子 ノーベル平和賞のスピーチ―

くさば よしみ編 やまなか ももこ絵

汐文社 2022 ￥1,700 36p 25cm 小・中学年～ 0015210200



13歳で被爆し、その後、核兵器廃絶運動を続けてきたサーロー節子さんのスピーチを元にした絵本だ。がれきの下から光に向かってはい出した体験や、家族や友人を失った悲しみと憤りが描かれる。焼き尽くされた凄惨な光景は核の恐ろしさを伝える。核兵器をなくすために声をあげ、行動しようと語る言葉は力強く、重く胸に響く。

..... 〈中学生〜〉

夜間中学で学ぶ喜びを求めつづけた世界―幸せな先生

高橋うらら著

新日本出版社 2022 ￥1,500 136p 中学生～ 0015163604



夜間中学は働きながら学べる場として設立され、近年は不登校や外国ルーツの生徒も多い。長年教員を務めた見城慶和氏の足跡と、夜間中学の歩みについて丁寧に紹介する。生活に直結する教材として「夜間中学生のための生活基本漢字381字」を編み出すなど、生徒の直面する困難と真摯に向き合う教師の情熱に、胸を打たれる。

○ 知識の本 ○

..... 〈小学校低学年〜〉

☆◆お祭りが大好き パヤベくん —パプアニューギニア—

長倉洋海著

アリス館 2022 ￥1,400 39p 27cm 小・低学年～ 0015189554



祭りの前日、3歳のパヤベくんは、土からとった染料を顔に塗り、羽根や飾りを身につける。太鼓に合わせ、極楽鳥をイメージして踊るのだ。パプアニューギニアの、800を超える部族が仲良くするための祭りを、写真で紹介する。民族や言語の壁を超え、色鮮やかな伝統衣装と化粧で着飾り踊る姿は、部族の誇りと威厳に満ちている。

☆かみなり

小杉みのり構成・著 武田康男監修・写真

岩崎書店 2022 ￥1,300 33p 22cm 小・低学年～ 0015230288



入道雲が雷雲へと成長し、雲の中で氷の粒どうしがぶつかり合って電気が生まれ、雷が発生する。その様子を迫力ある写真とやさしい文章で紹介する。雷が地上や海に落ちるだけでなく、雲から雲へ、雲の上へと縦横に空を走る姿は壮大で美しく、未だに謎の多い雷への興味をかきたてる。巻末の解説で、いっそうの理解が深まる。

☆給食室のいちにち

大塚菜生著 イシヤマ アズサ絵

少年写真新聞社 2022 ￥1,700 32p 26cm 小・低学年～ 0015232380



給食室で働く栄養士と調理員の一日を、マンガ形式で紹介する。身支度から検品、調理、片付け、献立づくりまで時間に沿って描かれ、わかりやすい。柔らかな絵は親しみやすく、巨大な鍋で煮込むカレーの湯気や匂いまで感じられる。安全でおいしい給食を届けるまでの苦労や熱意が伝わり、働く人と食への感謝の気持ちがわく。

☆ハタハタ —荒海にかがやく命—

高久 至著・写真

あかね書房 2021 ￥1,300 30p 30cm 小・低学年～ 0015123258



秋田の冬の荒海は、深海からやってきたハタハタで埋め尽くされる。その生態や、天敵のいない冷たい海で産卵して稚魚になるまでの様子を、豊富な水中写真で紹介する。色鮮やかな卵やふ化の瞬間を捕えた写真が印象的で、命の輝きにあふれている。自主的禁漁を行った経緯も紹介され、持続可能な漁業について考えさせられる。

☆へんしん —すがたをかえるイモムシ—

桃山鈴子著 井上大成^{たけなり}解説・監修

福音館書店 2022 ￥1,400 48p 27cm 小・低学年～ 0015194166



イモムシは、生まれてから何度も変身を繰り返した末、チョウになって飛び立つ。長い道のりを見守るような語りは優しく、よいしょ、よいしょとがんばるイモムシを応援したくなる。柔らかく温かみのある色彩の点描画で、ナミアゲハ、モンシロチョウなど3種類のチョウの生態を、それぞれ細やかに描く。巻末の解説も充実している。

..... 〈小学校中学年～〉

貝のふしぎ発見記

武田晋一著・写真 阿部浩志^{こうし}編集・文協力 福田 宏監修

少年写真新聞社 2022 ￥1,800 56p 小・中学年～ 0015215898

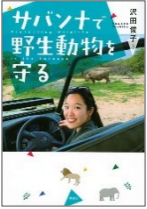


水辺の生き物を撮るカメラマンが、近所の砂浜で見慣れない貝殻のようなものを見つけた。アサリなどおなじみの貝から、水が苦手なアラレタマキビ、一見貝の仲間とは思えないイカまで、多様な貝の仲間について著者が疑問に思い、観察したことをわかりやすくまとめた。実物大の写真も多用され、特徴や不思議さがよくわかる。

サバンナで野生動物を守る

沢田俊子著

講談社 2022 ￥1,400 108p 小・中学年～ 0015228129



野生動物を保護する職業に憧れ、南アフリカで政府公認サファリガイドになった太田ゆかさんの働く様子を紹介する。資格取得には銃の扱いや救急などの技術が必要なことや、サファリツアーや野生動物の保護活動の現状を、写真を織り交ぜて伝える。彼女のいきいきと働く姿からは、仕事への熱意や動物への深い愛情が感じられる。

すごいゴミのはなし ―ゴミ清掃員、10年間やってみた。―

滝沢秀一著 スケラッコ絵 萩原まお絵

Gakken 2022 ￥1,300 127p 小・中学年～ 0015223697



お笑い芸人兼ゴミ清掃員である著者が、収集後のゴミの行方から世界のゴミ事情まで幅広く紹介する。近い将来に処理後の処分場が満杯になるといった深刻な話題を扱う一方、大量のマネキンの頭が捨てられ驚いた体験などもコミカルに語る。漫画やこぼれ話を交えて読みやすく、身近な問題として捉えられ、ゴミへの見方が変わる。

ブラックホールって なんだろう？

嶺重 慎著 倉部今日子絵

福音館書店 2022 ￥1,300 36p 小・中学年～ 0015210243

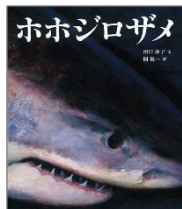


ブラックホールは何でも吸い込む奇妙な天体だ。一方で、げっぷのように噴き出すガスが、星を生み出すという説もある。すべり台や一円玉など、身近な物に例えたり比べたりして、ブラックホールのしくみや役割を説明する。モノクロが主体のイラストはシンプルで親しみやすい。はるかな宇宙に広がる謎にわくわくさせられる。

★◆ホホジロザメ

沼口麻子著 関 俊一絵

福音館書店 2022 ¥1,800 37p 30cm 小・中学年～ 0015217377

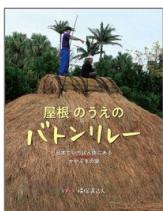


体長が最大6メートルを超えるホホジロザメは、世界中のほぼ全ての海にすむ。彼らの狩りの様子、体の特徴、生態をわかりやすく伝える。獲物に近づき襲いかかる場面など、見開きをいっぱいに使った迫力のある絵が印象的だ。海の青色のグラデーションも美しく、うす暗い海で、獲物を求めて泳ぐ子ザメの後ろ姿が深い余韻を残す。

屋根のうえのバトンリレー ―日本でいちばん南にあるかやぶきの家―

横塚眞己人著・写真

ほるぷ出版 2022 ¥1,600 41p 小・中学年～ 0015274406



西表島には、沖縄県有形文化財であるかやぶき屋根の家がある。150年ほど前に建てられ、約10年ごとに村人総出で傷んだ屋根を修理し保存している。つる植物を使った下地作りや、年配者が若者に技術を継承する様子などをわかりやすく紹介する。様々な構図の写真は、人々が助け合う「ゆいまーる」の精神をいきいきと伝える。

..... 〈小学校高学年～〉

いのちのバトンをつなぎたい

―世界の子どもの3人に1人は栄養不良―

ワールド・ビジョン・ジャパン編著

合同出版 2022 ¥1,600 165p 小・高学年～ 0015188818



困難な状況に置かれている子どもとその家族を支援する国際NGOが、世界の栄養不良の厳しい現状を伝える。地域の状況に合わせた支援活動は、栄養教室から農業指導まで多岐にわたる。統計データや多数の写真が理解を助け、私たちにできる支援も具体的に示される。小さな事からでも行動しようという呼びかけが心に響く。

宇宙食になったサバ缶

小坂康之著 別司芳子著 早川世詩男絵

小学館 2022 ¥1,500 175p 小・高学年～ 0015224183



福井の高校生がサバ缶の改良を重ね、宇宙食に採用されるまでの過程を、担当教諭や歴代の生徒たちの目線で見つづる。開けた時に水分が飛び散らないことなど、宇宙食に必要な条件もわかりやすく書かれ、興味深い。JAXAの職員から指摘された課題に対し、生徒が考え実験し、試行錯誤を繰り返しつつ解決していく姿が印象的だ。

海の中から地球を考える ―プロダイバーが伝える気候危機―

武本匡弘^{まさひろ}著

汐文社 2021 ¥1,600 183p 小・高学年～ 0015117293



著者は40年以上国内外の海を見てきたプロのダイバーだ。美しいサンゴ礁や豊かな海藻の森の激減に心を痛め、危機感から環境活動を始めた。気候温暖化、海洋プラスチックごみ問題、枯渇する水産資源の保護など、海の危機を多方面からわかりやすく解説する。環境を守るため、まず身近な自然に興味を持って、という訴えが心を打つ。

..... 〈中学生～〉

タガヤセ！日本 ―「農水省の白石さん」が農業の魅力教えます―

白石優生著

河出書房新社 2022 ¥1,420 188p 中学生～ 0015237282



農林水産省職員の著者が、日本の農産物が一定の味と品質を保ち続ける理由を紹介する。農家の声や、農薬をまくドローンといったスマート農業の事例も取り上げ、重労働のイメージを払拭している。SNSや動画などでも農業の魅力を発信する著者の語りは、軽快だが説得力十分だ。命を支える産業を応援する熱意にあふれている。

「子どもの本棚」委員会選定規準

1. 著者（訳者、画家、編者、監修者を含む）

- （１）著者の経歴については、信頼に足りるか。すでに著作がある著者については、それまでの著作と比較して評価できるか。
- （２）知識の本については、信頼のおける研究成果や執筆の動機があるか。

2. 出版社

本作りに対する姿勢はたしかか。その目的、意図、方針などはどうか。

3. 内容

- （１）著者の意図する読者に適した内容になっているか。
- （２）子どもの知的、または、情緒的な経験を広げることのできるものであるか。また、子どもの多様な興味やニーズに応えることのできるものであるか。
- （３）著者の考えが、読者にきちんと伝わるか。
- （４）作品のテーマや構成が、読者を引きつけ、文学性豊かなものであるか。
- （５）絵本の場合は、文章と絵の関係がうまく調和しているか。
- （６）知識の本の場合は、正確でわかりやすく、新しい知見が紹介されているか。また、索引や目次が必要かつ十分につけられているか。増補、改訂が適切にされているか。

4. 表現

- （１）読者の発達段階に適した表現を用いているか。
- （２）子どもの心情を豊かにするよう叙述されているか。
- （３）文章は明確で、しかも簡潔に書かれているか。
- （４）漢字、かな使い、ふりがなが適切か。
- （５）写真、絵画は、美術性をそなえているか。
- （６）知識の本の場合は、明りょうで正確な写真、絵、グラフ、図表などにより視覚化し、子どもの理解を助けているか。

5. 形態

- （１）紙質、印刷、判型、活字、組版は適切であるか。
- （２）装丁は適切で、美しく、好ましい印象を与えるか。
- （３）造本は内容に適したもので、取り扱いやすいか。
- （４）印刷は鮮明で見やすいか。

6. 価格

内容にふさわしく適切か。

7. その他

- (1) 古典、翻訳作品については、原文の意味を正確に伝え、理解しやすいか。また、原著の持ち味そのままをあらわし、原著について解説がつけてあるか。
- (2) 民話、神話、伝説については、ストーリーがしっかりしたもので、再話に際し、適切な表現を用いているか。

1981年7月制定

2013年3月改訂

子どもの本棚委員

委員長

利用サービス担当課長

島上 智司

委員

課長 戸倉 信昭

課長代理 澤谷 晃子

林 隆子

小西 敏章

担当係長 窪田 聡美

東 恵美 今田 優子

金澤愛弥子 鎌田 恵子

木村 千草 芝 尚哉

中谷真由美 濱岡 愛

福富 典子 宮崎 寛子

和田 充洋

対象年齢別索引

☆：絵本 ◆：行事読み聞かせ向き

赤ちゃん～

○ 本の世界のはじめに（絵本）○

- ☆◆おいちにの だーるまん… 6
- ☆◆りぼん ちょうだい… 6

幼児～

○ 本の世界のはじめに（絵本）○

- ☆◆いい一日って なあに？… 6
- ☆◆うちのくるまはバン！！… 7
- ☆◆えんどうまめばあさんと
そらめじいさんの
いそがしい毎日… 7
- ☆◆おおきなトラと
シカのはんぶんくん… 7
- ☆◆おばあさんとトラ… 8
- ☆◆おもち… 8
- ☆◆こん と ごん ーてんでん
ありなしのまきー… 8
- ☆◆こんな かお、できる？… 9
- ☆◆ジェニーのぼうし… 9
- ☆◆どうして パパと けっこん
したの？ ーどうぶつたち
それぞれのこたえー… 9

○ よみつがれてきた物語 ○

- ☆◆あずきがゆばあさんと
とら… 20
- ☆◆わたしがテピンギー
ーハイチのおはなしー… 20

小学校低学年～

○ 本の世界のはじめに（絵本）○

- ☆◆じぶんのきもち
みんなのきもち… 10
- ☆へそまがりねこ マックス… 10
- ☆◆よるのあいだに…
ーみんなをささえる
はたらく人たちー… 10
- ☆わすれないでね
ーずっと だいすきー… 11

○ 物語 ○

- いもうとなんかいらない… 11
- 草のふえを ならしたら… 11
- くまのピエール… 12
- けんかのたね… 12
- だいじょうぶくん… 12

○ よみつがれてきた物語 ○

- ねこのおひめさま（グリムの
本だな・1）… 21

○ 詩・ずいひつ・記録 ○

- 伝え守る ーアイヌ三世代の
物語ー… 22

○ 知識の本 ○

- ☆◆お祭りが大好き
パヤベくん ーパプア
ニューギニアー… 23
- ☆かみなり… 23
- ☆給食室のいちにち… 23
- ☆ハタハタ
ー荒海にかがやく命ー… 24
- ☆へんしん ーすがたをかえる
イモムシー… 24

小学校中学年～

○ 物語 ○

- 生まれかわりのポオ…………… 13
おてんばヨリーと
ひげおじさん…………… 13
オンボロやしきの人形たち… 13
タヌキの土居くん…………… 14
はじめましての
ダンネバード…………… 14
フードバンクどろぼうを
つかまえろ！…………… 14
本おじさんの
まちかど図書館…………… 15

○ 詩・ずいひつ・記録 ○

- ☆光にむかって
—サーロー節子 ノーベル
平和賞のスピーチ—… 22

○ 知識の本 ○

- 貝のふしぎ発見記…………… 24
サバンナで野生動物を守る… 25
すごいゴミのはなし…………… 25
ブラックホールって
なんだろう？…………… 25
☆◆ホホジロザメ…………… 26
屋根のうえのバトンリレー
—日本でいちばん南にある
かやぶきの家—…………… 26

小学校高学年～

○ 物語 ○

- おとなってこまっちゃう… 15
彼の名はウォルター…………… 15
空から見える、あの子の心… 16
たぶんみんなは
知らないこと…………… 16

- ちいさな宇宙の扉のまえて
—続・糸子の体重計—… 16
天の台所…………… 17
博物館の少女
—怪異研究事始め—… 17
病院図書館の青と空…………… 17
ぼくたちのスープ運動…………… 18

○ 歴史・伝記物語 ○

- 「オードリー・タン」の誕生
—だれも取り残さない台湾
の天才 I T 相—…………… 21

○ 知識の本 ○

- いのちのバトンをつなぎたい
—世界の子ども3人に
1人は栄養不良—…………… 26
宇宙食になったサバ缶…………… 27
海の中から地球を考える… 27

中学生～

○ 物語 ○

- おにのまつり…………… 18
黄色い夏の日…………… 18
シリアからきたバレリーナ… 19
セカイを科学せよ！…………… 19
マイブラザー…………… 19

○ 詩・ずいひつ・記録 ○

- 夜間中学で学ぶ喜びを求めつづ
けた世界—幸せな先生— 22

○ 知識の本 ○

- タガヤセ！日本
—「農水省の白石さん」が
農業の魅力教えます— 27

大阪市の図書館案内

子どもの本に関するご相談は、各図書館へどうぞ。

中央図書館	〒550-0014	西区北堀江4-3-2	
	貸出・返却		TEL06-6539-3301
	調査・相談		TEL06-6539-3302
	予約本についてのお問い合わせ		TEL06-6539-3303
	インフォメーション		TEL06-6539-3300
	音声応答サービス		TEL06-6531-6911
旭図書館	〒535-0003	旭区中宮1-11-14	TEL06-6955-0307
阿倍野図書館	〒545-0052	阿倍野区阿倍野筋4-19-118	TEL06-6656-1009
生野図書館	〒544-0021	生野区勝山南4-7-11	TEL06-6717-2381
北図書館	〒531-0074	北区本庄東3-8-2	TEL06-6375-0410
此花図書館	〒554-0014	此花区四貫島1-1-18	TEL06-6463-3463
島之内図書館	〒542-0082	中央区島之内2-12-31	TEL06-6211-3645
城東図書館	〒536-0005	城東区中央3-5-45	TEL06-6933-0350
住之江図書館	〒559-0015	住之江区南加賀屋3-1-20	TEL06-6683-2788
住吉図書館	〒558-0041	住吉区南住吉3-15-57	TEL06-6606-4946
大正図書館	〒551-0003	大正区千島2-6-15	TEL06-6552-1116
鶴見図書館	〒538-0052	鶴見区横堤5-3-15	TEL06-6913-0772
天王寺図書館	〒543-0037	天王寺区上之宮町4-47	TEL06-6771-2840
zest浪速図書館	〒556-0015	浪速区敷津西1-5-23	TEL06-6632-4946
西成図書館	〒557-0041	西成区岸里1-1-50	TEL06-6659-2346
西淀川図書館	〒555-0012	西淀川区御幣島1-2-10	TEL06-6474-7900
東住吉図書館	〒546-0032	東住吉区東田辺2-11-28	TEL06-6699-7000
東成図書館	〒537-0014	東成区大今里西3-2-17	TEL06-6972-0727
東淀川図書館	〒533-0023	東淀川区東淡路1-4-53	TEL06-6323-5476
平野図書館	〒547-0043	平野区平野東1-8-2	TEL06-6793-0881
福島図書館	〒553-0006	福島区吉野3-17-23	TEL06-6468-2336
港図書館	〒552-0007	港区弁天2-1-5	TEL06-6576-2346
都島図書館	〒534-0027	都島区中野町2-16-25	TEL06-6354-3229
淀川図書館	〒532-0025	淀川区新北野1-10-14	TEL06-6305-2346

令和5年3月20日発行

こどものほんだな2023

編集兼発行者 大阪市立中央図書館 利用サービス担当
発行所 大阪市立中央図書館
〒550-0014 大阪市西区北堀江4-3-2
TEL 06-6539-3301

大阪市立図書館ホームページ
<https://www.oml.city.osaka.lg.jp/>



OSAKA
MUNICIPAL
LIBRARY